

**金融広報中央委員会ウェブサイト「知るぽると」における
「生活設計診断」の内容充実化**

1. コンセプトと特徴

○ 「生活設計診断」(1998年2月公開)は、“中立・公正な立場から、生活設計についての気づきを与え、必要に応じてアドバイスを提示する”ツール。

特徴点は、入力項目がシンプルで、利用者に入力データがない項目については、必要に応じて統計データを用いて自動計算を行い、利用者(の生活設計)を補助するところ。

2. 主な改訂対応

	対 応	目 的
入出力・計算機能の向上	結果画面におけるシミュレーションの前提とした入力条件(ライフイベント想定年齢や収支見通し等)の一括表示	条件を変えて複数のケースをシミュレーションしたり、時期を置いて再度シミュレーションし易くする
	結果画面から入力画面に戻った際の入力条件の復元	
	一時的な支出・収入の入力枠の追加	より具体的なシミュレーションが可能
	住宅購入関係データ入力欄の追加	資金プランシミュレーションを活用し、金利や期間を細かく設定できる
	結果画面におけるグラフの表示	結果の計表をビジュアル的に分かり易くする
アドバイス機能の向上	入力例の充実(ライフイベントにかかる費用の統計データの計表等を拡充する)	ケーススタディの提示により、ライフステージ毎にかかるお金の額を概観するきっかけとする
	自動計算の前提条件に関する解説の追加	自動計算ロジックを理解することで、計算結果の意味の理解を深める
	結果画面におけるメッセージ(将来への備えの重要性などを解説)の見直し	メッセージの充実により、気づきを促すとともに、関連情報へ誘導する(当該情報へのリンクを記載)

—— 開発委託先との調整があるため、実施レベル、実施時期については流動的であるが、年度内を目標とする。

以 上